

# 財政状況のお知らせ

平成27年度の決算状況と健全化判断比率及び資金不足比率の公表

平成28年町議会第3回定例会が、9月6日から14日まで開催されました。平成27年度の一般会計をはじめとする各会計の決算状況が審査され、決算が認定されました。町の会計の基本である一般会計の決算額は、歳入が84億7千229万円、歳出が79億2千78万円となったほか、国民健康保険特別会計など六つの特別会計と水道事業会計を合わせた総額では、歳入が158億円、歳出が150億円になりました。

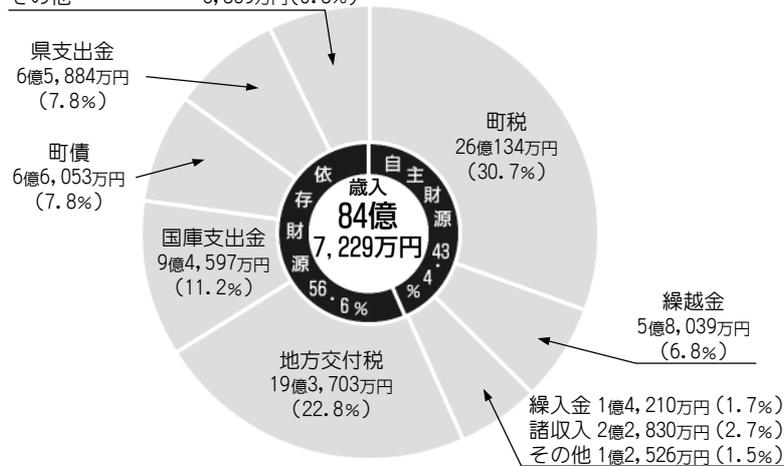
また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく平成27年度決算の健全化判断比率・資金不足比率が報告され、いずれも定められた基準内に収まり、町の財政は健全な状態であると認められました。

※本文および図表などは、千の位を四捨五入しています。合計において数値に若干の誤差が生じることがあります。

## 一般会計

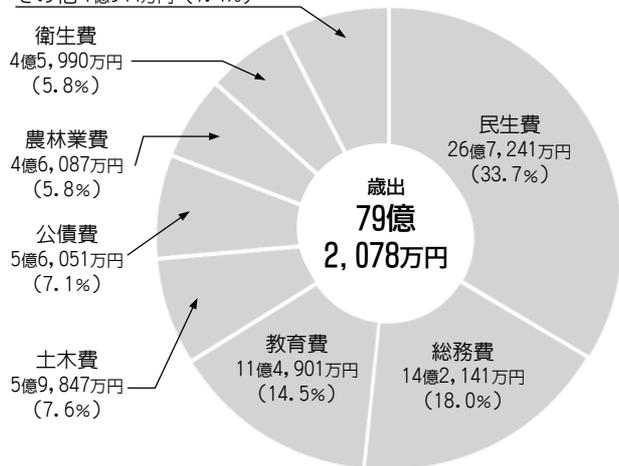
### 歳入決算額の内訳

地方消費税交付金3億7,422万円(4.4%)  
地方譲与税 1億4,962万円(1.8%)  
その他 6,869万円(0.8%)



### 歳出決算額の内訳

消防費3億7,506万円(4.7%)  
議会費1億1,370万円(1.4%)  
その他1億944万円(1.4%)



## 特別会計

### 特別会計の決算状況

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	36億5,056万円	35億5,343万円
後期高齢者医療	1億6,301万円	1億5,901万円
介護保険	16億3,602万円	15億5,309万円
中央土地区画	2億4,784万円	2億1,466万円
農業集落排水	7億7,287万円	7億6,903万円
下水道	4億603万円	3億9,623万円

### 水道事業会計の決算状況

区分	収入決算額	支出決算額
収益的会計	4億7,914万円	3億5,078万円
資本的会計	0円	9,584万円

### 決算用語解説

- 一般会計…福祉や教育、消防など住民に広く行われる事業における歳入・歳出の会計。
- 特別会計…町が特定の事業をおこなう場合、一般の歳入歳出と区分して経理する会計。
- 自主財源…町税や町の施設の使用料など、町が独自で調達するお金。
- 依存財源…地方交付税や国・県支出金など、国や県から町に入ってくるお金。

## 健全化判断比率及び資金不足比率

### 八千代町の健全化判断比率

	八千代町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	14.84%	20.00%
連結実質赤字比率	-	19.84%	30.00%
実質公債費比率	9.5%	25.0%	35.0%
将来負担比率	61.9%	350.0%	-

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「-」と表示しています。

### 八千代町会計別資金不足比率

	水道	下水道	農業集落排水	中央土地区画
資金不足比率	-	-	-	-
経営健全化基準	20.0%			

※資金不足額がないため、資金不足比率は「-」と表示しています。